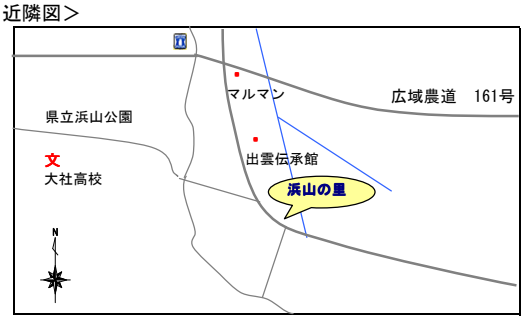
認知症対応型共同生活介護事業所に係る情報

（平成20年11月10日 現在）

1）事業主体の概要

事業所名	グループホームなかや　浜山の里	所在地	〒693－0054 島根県出雲市浜町500－1
開設年月日	平成20年3月1日		
管理者	布野　昌宏	事業主体	有限会社　ナカヤ企画
電話番号	0853－23－8588	代表者	鎌田　欣孝
FAX番号	0853－23－8577	ユニット数と利用定員	2 ユニット 利用定員　18 人
協力医療機関名	白枝内科」クリニック・板垣医院・松崎クリニック・入南クリニック・藤江歯科医院・県立中央病院・出雲市民病院		
交通の便 （最寄りの交通機関等）	一畑電鉄大社線浜山公園北口駅より徒歩15分	事業所の併設施設	

＜近隣図＞



＜建物の概観＞

2）事業の目的及び運営の方針

【目的】地域密着型サービス事業の基本方針に基づき、利用者の方が住み慣れた地域や人間関係の中で安心した生活が送れるように支援していく。
【運営方針】利用者個々の意思、人格を尊重し家庭的な明るい雰囲気を持って地域や家庭との結びつきを重視し保健医療機関又、福祉サービス事業者との連携を図って、地域に開かれた事業運営を行う。

3）認知症対応型共同生活介護事業所以外に事業所として指定等を受けている事業及び加算

■　指定介護予防認知症対応型共同生活介護
□　指定認知症対応型通所介護
□　医療連携体制加算
□　短期利用共同生活介護

4）建物の概要

建物形態	■ 単独型　　□併設型
建物構造	（ 準耐火　木造） 造り（1階建ての　1階部分）
広さ等	敷地面積（　　）㎡　　延床面積（ 609．38 ）㎡ 1室当たりの居室面積（ 11．20 ）㎡
2人部屋の有無	■ 有　　□無

5）利用料等（入居者の負担額）

家　賃		（　50，100　）円
敷　金		□ 有（　　）円　　■ 無
保証金の有無(入居時一時金)		□ 有（　　）円　　■ 無
	有りの場合 保全措置の内容	
	有の場合償却の有無	□ 有（期間：　　）　　□ 無
食材料費		朝　食（ 300 ）円　昼　食（ 400 ）円 夕　食（ 400 ）円　おやつ（ 100 ）円 又は1日（ 1，200 ）円

その他の費用と徴収方法

名目	徴収方法	金額(円)
①理美容代	利用者本人の預かり金より支払い	実費
②おむつ代	利用者本人の預かり金より支払い	実費
③その他	利用者本人が使用される消耗品	
・診察費		実費
．薬代		実費

6）利用者の概要

現在の利用者の状態 ※介護予防指定認知症対応型共同生活介護を提供している場合、要支援者2の数を記載すること	利用人数（ 18 名）（男性（ 4 名） 女性（ 14 名）） 要介護1（ 3名） 要介護2（ 3名） 要介護3（ 7名） 要介護4（ 3名） 要介護5（ 2名） 要支援2（ 0名） 年齢（平均 85歳）（最低 76歳）（最高 94歳）
利用に当たっての条件	・少人数による共同生活を営むことに支障が無いこと。 ・自傷他害の恐れが無いこと。 ・常時医療機関において治療をする必要が無いこと。
退居に当たっての条件	・入居後利用者の状態が変化し、上記に該当しなくなった場合は退去して頂くこともある。
開設以来の退居者数	人数 （ 10 ）人 主な理由 退居先 ・家族の希望 （ 在宅 ） ・ 家族の希望 （ 特養 ） ・ 家族の希望 （ グループホーム ） ・ 病気の悪化 （ 長期入院 ） ・ （ ）

7）-1職員の概要 （複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。）

（えびす）ユニット	総数	（ 10 名 ） （内数） ・常勤 （専任 5名） （兼務 1名） ・非常勤 （ 4名 ） 常勤換算 （ 4.1 名） ※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数 注)(時間)÷40時間＝常勤換算数(名) 注）勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。
	夜間の体制	■専任 □ 兼務 （兼務の施設 ） ■夜勤 （ 1名 ） □ 宿直 （ 名 ）
	管理者 氏名（布野 昌宏）	□ 専任 ■ 兼務 （ 兼務の施設 ） 資格 （社会福祉主事 ） 認知症介護の経験年数 （ 14年 11ヶ月 ） 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修（実践者研修） ■受講済 □未受講 （実践リーダー研修） □受講済 □未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修もしくは 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （ 雇用管理責任者講習 ） （ ）
	計画作成担当者 氏名（布野 昌宏）	介護支援専門員資格 ■有 □無 他の資格 （ ） 認知症介護の経験年数 （ 14年 11 ヶ月 ） ・認知症介護実践研修（実践者研修） ■受講済 □未受講 （実践リーダー研修） □受講済 □未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （ グループホーム研修会 ） （ ）
	その他の職員	資格 介護福祉士 （ 3名 ） 介護支援専門員 （ 2名 ） その他 （2級ヘルパー ） （ 2名 ） 認知症高齢者のケアの経験年数 （ 平均 年 ヶ月 ） ・認知症介護実践研修（実践者研修） ■受講済 □未受講 （実践リーダー研修） □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 □未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （ ） 受講済者 （ 名 ） （ ） 受講済者 （ 名 ）
職員の交代状況		① 管理者の交代回数 （ ） 回 （理由） ②計画作成担当者の交代回数 （ ） 回 （理由） ③常勤職員の交代回数 （ ） 回 （理由）

7)-2職員の概要 （複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。）

（だいこく）ユニット	総数	（　8　名　）
		（内数）　・常勤　（専任　4名） （兼務　1名） ・非常勤　（　3名　） 常勤換算　（ 4.0　名）
		※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数　注)（　時間)÷40時間＝常勤換算数(　名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。
	夜間の体制	□専任　■　兼務（兼務の施設　）
		■夜勤（　1名　）　□　宿直（　名　）
	管理者 氏名(布野　昌宏)	■　専任　□　兼務（ 兼務の施設　） 資格 （社会福祉主事） 認知症介護の経験年数　（　14年　11ヶ月 ） 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修)　■受講済　□未受講 (実践リーダー研修)　□受講済　□未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修もしくは 認知症高齢者グループホーム管理者研修　■受講済　□未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （ グループホーム研修会　）（　）
	計画作成担当者 氏名(多久和　千鶴)	介護支援専門員資格　□有　■無 他の資格　（ 2級ヘルパー　） 認知症介護の経験年数　（　年　ヶ月　） ・認知症介護実践研修(実践者研修)　■受講済　□未受講 (実践リーダー研修)　□受講済　□未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （ グループホーム研修会　）（　）
	その他の職員	資格　介護福祉士 （ 2名 ）　看護師 （ 1名 ） その他 （2級　ヘルパー）　（ 3名 ） 認知症高齢者のケアの経験年数　（ 平均　年　ヶ月　） ・認知症介護実践研修(実践者研修)　■受講済　□未受講 (実践リーダー研修)　□受講済　■未受講 ・認知症介護指導者研修　□受講済　□未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 （　）（　）
職員の交代状況		①　管理者の交代回数　（　）　回 （理由） ②計画作成担当者の交代回数（　）　回 （理由） ③常勤職員の交代回数　（　2 ）回 （理由）　退職

8)その他

医療連携体制の状況 (看護師の確保方法)	■職員として配置 □契約 （契約先名称　）
運営推進会議 の設置状況	■有　□無 開催状況 （ 2ヶ月 に 1回　） メンバー構成 （役職等） 市町村職員…出雲市介護保険課 出雲市高齢者安心センター 地区代表 ・高松地区コミュニティセンター長　高松地区自治協会長 高松地区寿会連合会長　砂子田地区民生委員 出雲市議会議員　砂子田地区福祉委員 運営推進委員(事業所第三者委員) 入居者家族 、 入居者 、施設代表者、施設管理者、統括介護主任、看護主任
入居者の家族会等 の有無	□有 ■無
家族の面会時間の 設定の有無	□有 （　時～　時） ■無
直近の外部評価公表日 (市町村が受理した日)	今回初めての外部評価
特に力を入れている点 アピールしたい点	地域密着型事業所として、利用者様そしてそのご家族の方が最も困っている時、何はさておいても直ぐに対応出来るかによってその事業所に向けられる視点が決まってくると考えます。今日でも明日でもいいという方ではなく、二人暮らしの片方が倒れ、認知症の相方の介護が出来なくなり、にっちもさっちもいかなくなった場合や一人暮らしの認知症の方の行き場のない緊迫状態の場合など多々あります。常に優先順位を見極め、認知症高齢者様とそのご家族様の良きパートナーでありたいと日々考えております。また車椅子使用の方々も当然グループホームでの生活は可能と考えます。ましてやインシュリンを必要とされる方も看護師がいれば全く変わりは無いと考えます。生活を共にしていくうえで、一人一人みな異なって当たり前ではないでしょうか。ふるいにかけ、利用者を選んではいません。